



愛媛県イメージアップ
キャラクター
みきやん

みんなの力で
元気もりもり



E~もりくん

森林は
わたしたちの
財産です

県民参加による

「森林環境の保全」と

「森林と共生する文化の創造」

をめざして





—— はじめに ——

森林は、木材等の林産物を供給するだけでなく、土砂災害を防止し、更には、清らかな水と空気を生み出すなど、私たちの生活に安定と潤いをもたらす県民共有の財産です。

県土の約7割を森林が占める愛媛県では、森林を健全な姿で次世代に引き継ぐため、平成17年度に導入した森林環境税を活用して、県民総ぐるみによる「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を目指し、放置林対策や県民と森との交流促進等の施策を積極的に展開するとともに、第2期目となる平成22年度からは、奥地水源林の保全や野生鳥獣被害対策などにも取り組み、森林整備の一層の加速化を図って参りました。

しかしながら、森林の持つ機能・役割は日々増大し、県民参加の森林づくり活動がますます重要となっていることから、県民の皆様の御理解を賜り、平成27年度から平成31年度までを第3期目として森林環境税を継続し、森林保全や新たな木材需要の確保など、さまざまな施策に力を注いでいるところです。

本書は、平成27年度の実績を取りまとめたものであり、ぜひ御一読いただき、森林環境税への御理解と、森林の整備・保全に対する関心を更に深めていただければ幸いに存じます。

今後とも、健全な愛媛の森林を守り・育てるため、関連事業の効率的、効果的な実施に取り組んで参りますので、皆様方におかれましては、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成28年7月

愛媛県知事 中村時広



〈愛称〉E~もりくん

「E~もりくん」は、森林環境税の普及啓発用シンボルマークです。平成20年10月に本県で開催された「第32回全国育樹祭」のシンボルマークとしても活躍いたしました。

デザイン	いけだ 池田	まさよ 正誉
愛称	たかつき 高月	ゆうま 悠馬

森林環境税は えひめの森林づくりに役立っています

私たちのふるさと愛媛は、県土の7割を森林がしめる緑豊かな恵まれた環境にあります。
これらの森林は、かけがえのない県民共有の財産であり、健全な姿で次代に引き継ぐため、
森林環境税を活用し、自然との調和を図りながら「**県民参加の森林づくり**」を進めています。



- 【納める額】
 - 個人 年額 700円
 - 法人 年間 1,400円～56,000円
(資本金などに応じた額)
 - 【納める人】
 - 県内に住所がある個人
 - 県内に事務所がある法人
 - 【期 間】
 - 平成 27 年度～平成 31 年度
- 森林環境税は、県民税均等割に上乗せする方法で納めていただいています。

事業方式

指定事業

県が用途を定めて実施するもの

公募事業

県民の皆様及び市町から取組を公募し実施するもの



県民の協力

県民の参加

県民の支援

森をつくる

- ◎水を育む森の創造
- ◎貴重な森の保全
- ◎環境に配慮した森の育成

森とくらす

- ◎県民と森との交流促進
- ◎森を知る県民活動の推進
- ◎県民がふれあう森の設置

木をつかう

- ◎木と子供たちのふれあい促進
- ◎みんなが集う施設への木材利用
- ◎くらしに活かすバイオマスの利用

県民と森との交流を
促進させるための拠点づくり

豊かな県民生活の実現

森林環境税を活用した事業

①県指定事業… 県が用途を定めて実施するもの
〔森林環境税の目的を達成するため、県が用途を定めて実施します。〕

森をつくる

県民共有の財産である森林を、水源かん養や山地災害防止など公益的機能が発揮できるように森林の整備や保全に努めます。



間伐後の状況



作業道の整備



ボランティアによる松保全活動



林業担い手の育成

木をつかう

森林から生まれ、人にやさしく、環境保全にも貢献する木材を、より身近に利用していくことに努めます。



学校の木質化



住宅での県産材利用



東屋等の設置



県産材の販路拡大

森とくらす

森林との出会いやふれあい等を通して、森林を愛する契機を創りだすことに努めます。



自然環境保全活動



竹炭づくり体験



森に親しむ博物館



森林ボランティアの育成

②公募事業… 県民の皆様及び市町から取組みを公募し実施するもの
〔県民の皆様や市町が企画・立案して実施する活動を支援しています。〕



植樹活動



間伐体験



木工教室



きのこ栽培

平成27年度事業実績

1 事業総括表

◎ 基金繰入額 639,644,487円

積立金	内容	内 訳	予算額(A)	決算額(B)	差引額(A) - (B)
森林環境 保全基金 積立金	森林環境税を財源に、県民で支える森づくりの理解と参加の促進及び、公益的機能を発揮できる森林の保全・整備の事業を計画的かつ確実に実施するため、基金を積み立てる。	① 森林環境保全基金積立金	647,760,000円	639,644,487円	-8,115,513円

◎ 歳出額

事業名	内容	内 訳	予算額	決算額	差引額
森をつくる活動	県民が安全で安心して暮らせる環境を支える森林が健全に保たれるよう森林整備・保全等を推進するとともに、野生鳥獣による森林被害の防止や必要な技術者等の人材の育成等を総合的に進める。		223,570,000円	215,942,911円	-7,627,089円
		① 森林共生集団間伐促進事業 未整備森林や小面積森林などの間伐や作業道開設への支援	69,174,000円	65,642,700円	-3,531,300円
		② 集落等山地災害危険地区整備事業 山地災害危険地区の森林を土砂流出防止機能の高い健全な森林へ誘導	34,500,000円	32,984,603円	-1,515,397円
		③ 松林保全事業 県木である松を守るための松林保全活動を支援	1,296,000円	1,296,000円	0円
		④ フォレスト・マイスター養成支援事業 林業技術者等の担い手を養成する研修の実施	12,904,000円	12,693,041円	-210,959円
		⑤ 里山放置竹林対策モデル事業 放置竹林の伐採・植栽や竹材利用の実証	9,545,000円	9,545,000円	0円
		⑥ 有害鳥獣総合捕獲事業 二ホンジカによる森林被害等を軽減し、森林を保全	15,855,000円	15,855,000円	0円
		⑦ 特定鳥獣保護管理計画推進事業 二ホンジカの個体数調査や試験捕獲の実施	650,000円	650,000円	0円
		⑧ 優良種苗確保事業 健全な森林を造成するため優良な苗木を確保、提供	15,374,000円	15,028,615円	-345,385円
		⑨ 林業躍進プロジェクト推進事業 推進会議の開催等による森林・林業の現状把握	111,000円	21,980円	-89,020円
		⑩ 森林吸収クレジット販売促進事業 新たな環境ビジネスの構築を目指す	1,199,000円	766,980円	-432,020円
		⑪ 主伐推進緊急再造林対策事業 間伐に加えて、主伐を計画的・段階的に導入するプロジェクトの推進	44,602,000円	44,602,000円	0円
		⑫ 木製ダム設置実証事業 木製ダムの設置と効果の検証	15,500,000円	14,000,000円	-1,500,000円
		⑬ 指定管理鳥獣捕獲モデル事業 自然生態系への影響が懸念される二ホンジカの捕獲実施	2,860,000円	2,856,992円	-3,008円
		木をつかう活動	持続的な森林経営の推進に不可欠な森林資源の利活用を促進するため、公共施設や民間住宅における木造化・木質化等により、木質資源の利用拡大を図るとともに、県産材の安定供給体制等の整備を行い、県産材の競争力の強化を図る。		225,066,000円
① 木質バイオマス利用促進事業 未利用材を木質バイオマスとして有効利用	23,557,000円			23,321,414円	-235,586円
② 公共施設木材利用推進事業 地域のシンボルとなる公共施設の木造化	22,268,000円			20,136,360円	-2,131,640円
③ 県立学校校舎等整備事業 県立学校校舎の木造化	40,000,000円			40,000,000円	0円
④ 自然公園木製施設整備事業 県立自然公園内に県産木材を使った標識、柵、階段などを整備	4,571,000円			4,560,011円	-10,989円
⑤ 木の香る公園施設整備事業 都市公園に県産木材を使った施設を整備	5,000,000円			5,000,000円	0円
⑥ えひめ材住宅普及啓発事業 県産民間住宅に柱材を無償提供する等、木造住宅の建設を促進	76,511,000円			76,458,676円	-52,324円
⑦ 原木乾しいたけ等生産促進事業 しいたけ生産振興による山村活性化のための支援	23,706,000円			23,564,008円	-141,992円
⑧ 愛媛県産材製品市場開拓促進事業 県産材の販売体制整備や大消費地での市場開拓等を支援	7,356,000円			5,560,228円	-1,795,772円
⑨ 駐在所等庁舎整備 駐在所の木造化	3,000,000円			3,000,000円	0円
⑩ 中予家畜保健衛生所等整備事業 公共施設の木質化	8,000,000円			8,000,000円	0円
⑪ 県産 CLT 普及促進事業 木材の新たな利用としてCLT利用の普及・促進等	5,353,000円			4,163,224円	-1,189,776円
⑫ 乾たけのご生産拡大緊急対策事業 乾たけのご生産振興による山村活性化のための支援	5,744,000円	4,379,512円	-1,364,488円		
森とくらす活動	青少年を対象とした森林・林業体験や森林環境教育を行うとともに、森づくりを行う市民グループやボランティア団体の交流や森づくりの場(フィールド)等の情報提供を行い、県民参加による森づくりの気運を醸成する。		36,155,000円	32,454,458円	-3,700,542円
		① 県民と森との交流促進事業 県民と森との交流促進	13,040,000円	11,844,678円	-1,195,322円
		② 自然観察会開催事業 青少年を対象とした自然観察会を開催	1,729,000円	829,057円	-899,943円
		③ 森とのふれあい活動促進事業 森づくりを行う青少年や県民の活動を支援	13,226,000円	12,080,830円	-1,145,170円
		④ 林業普及指導事業 森林共生プロジェクトの成果を県下に普及させるための体験と広報誌の発行	3,583,000円	3,129,333円	-453,667円
		⑤ 「森林わくわく体験」推進事業 幼稚園や小中学校に対する森林環境教育の推進	1,077,000円	1,077,000円	0円
		⑥ 都市近郊林保全事業 線に親しむ空間を提供するため、都市近郊林を整備	500,000円	493,560円	-6,440円
		⑦ 巡回展「森の博物館」開催事業 自然や森林に関する巡回展や森林観察会等の開催	3,000,000円	3,000,000円	0円
公募事業	森林環境税の目指す「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を県民と一体となって推進するため、県民の豊かな発想を施策に反映するとともに、自発的な活動を支援し、森林に対する県民参加活動を発展させる。		27,000,000円	21,874,000円	-5,126,000円
		① 県民参加の森づくり公募事業費	27,000,000円	21,874,000円	-5,126,000円
○ 計			511,791,000円	488,414,802円	-23,376,198円

指定事業

森をつくる活動

水源かん養等の公益的機能が高い森林など、県民の暮らしに深く関わる森林の整備や保全する活動

① 森林そ生集団間伐促進事業

木材利用の拡大を目指した搬出間伐の促進に努めるとともに森林がもつ地球温暖化防止や水源かん養及び県土保全機能等の高度発揮を図るため森林整備を積極的に推進しています。

事業内容		H27	実施箇所
実績	森林整備戦略的取組支援事業 (ha)	0	松山市他
	自伐林家支援事業 (ha)	51.62	
	未整備森林間伐事業 (ha)	919.34	
	補助金額 (千円)	61,337	
	うち森林環境税 (千円)	61,337	



森林整備・間伐材搬出

② 集落等山地災害危険地区整備事業

「山地災害危険地区」のうち、土砂流出防止機能等が著しく低下した森林について、本数調整伐を実施し、下層植生を導入するなど土砂流出防止機能の高い健全な森林へと誘導しました。

事業内容		H27	実施箇所
実績	山地保全面積 (ha)	50.7	四国中央市(1) 西条市(1) 今治市(1) 内子町(1) 西予市(1) 宇和島市(1)
	作業歩道等 (m)	728	
	事業費 (千円)	34,500	
	うち森林環境税 (千円)	34,500	



四国中央市金田町半田(南山)



内子町石畳(峰成)

③ 松林保全事業

県木である松を守るため、地域住民やボランティアの活動を通じた、抵抗性マツ等の植栽等緑豊かな地域づくりをするための松林保全活動等に対し、支援を行います。

事業内容		H27	実施箇所
実績	伐倒駆除量 (m)	243	※伐倒駆除 3市(今治市、伊予市、東温市) ※樹幹注入 2市1町(今治市、伊予市、久万高原町) ※松林保全活動 1市(今治市) ※抵抗性マツの供給、ナラ枯れ対策事業 1市(伊予市)
	樹幹注入量 (m)	262	
	松林保全活動箇所数	1	
	ナラ枯れ対策事業伐倒 (m)	12	
	事業費 (千円)	32,202	
うち森林環境税 (千円)	1,296		



(今治市 志島ヶ原) 植栽状況

④ フォレスト・マイスター養成支援事業

森林を面的・効果的に整備する作業技術者(フォレストワーカー)と作業管理者(フォレスト・マイスター)を養成するとともに、異業種から参入する事業者及び従事者に林業技術者を養成する研修を実施します。

事業内容		H27	実施箇所
実績	森林整備面積 (ha)	37	県内一円
	研修受講者数 (人)	71	
	事業費 (千円)	14,471	
	うち森林環境税 (千円)	12,693	



高性能業機械作業技術コース



フォレストワーカー養成コース

⑤ 里山放置竹林対策モデル事業

里山の放置竹林の水土保持機能等の回復を図るため、モデル的に全伐、広葉樹へ樹種転換を図るとともに、竹資源の地域利用促進に向けた検証・斡旋を行います。

事業内容		H27	実施箇所
実績	実態調査(地区)	4	今治市中村 東温市則之内 大洲市新谷 内子町重松
	モデル地区林整備(ha)	4.81	
	検証・斡旋(地区)	1	
	事業費(千円)	15,330	
	うち森林環境税(千円)	9,665	



施工前



施工後

⑥ 有害鳥獣総合捕獲事業(二ホンジカ緊急捕獲事業、二ホンジカ狩猟捕獲森林穂保全対策事業)

二ホンジカによる森林被害等を軽減し、森林等の公益的機能の保全を図るため、狩猟期間中に市町が行う二ホンジカ捕獲事業を支援します。

事業内容		H27	実施箇所
実績	全体捕獲実績数(頭)	4,878	15市町 松山市、今治市、宇和島市、 新居浜市、西条市、大洲市、 伊予市、四国中央市、西予市、 東温市、久万高原町、 内子町、松野町、鬼北町、 愛南町
	捕獲実績数(頭)(森林環境税分)	3,520	
	事業費(千円)	37,621	
	うち森林環境税(千円)	15,855	

⑦ 特定鳥獣保護管理計画推進事業

二ホンジカによる生態系被害等を抑制するため、個体数を適正に把握するための生息調査を実施します。

事業内容		H27	実施箇所
実績	調査地点数(生息密度)	40	※生息密度調査 県内40地点 ※植生衰退度調査 県内80地点
	調査地点数(植生衰退度)	80	
	捕獲従事者数(延べ)	-	
	事業費(千円)	9152	
	うち森林環境税(千円)	897	



愛媛における二ホンジカ対策

⑧ 優良種苗確保事業

材木の品種改良、種子採取源の整備などを行い、優良な種苗の供給を確保するとともに、林業躍進プロジェクトの推進に向けて、低コスト再生林の実現が課題となっていることから、通年植栽が可能なコンテナ苗木や成長等が優れた第2世代精英樹(エリートツリー)などの活用、国が推進している花粉症対策品種苗木の利用拡大の促進を積極的に行います。

事業内容		H27
実績	育種母樹林整備事業	ジベレリン処理300本
	花粉症対策品種等育成推進事業	1式
	苗木供給体制整備事業	第2世代精英樹 スギ200本 ヒノキ200本
	種子採取事業	1式
	事業費(千円)	28,475
	うち森林環境税(千円)	15,374



⑨ 林業躍進プロジェクト推進事業

第4次愛媛県総合林政計画「えひめ森林・林業振興プラン」の推進を図るとともに、プランの目標達成に向けた「林業躍進プロジェクト」に取り組みます。

事業内容		H27	実施箇所
実績	林業躍進プロジェクト推進会議の開催	4回	東予地方局 中予地方局 南予地方局(本局・八幡浜支局) 県庁
	プロジェクトチーム検討会の開催	2回	
	事業費(千円)	191	
	うち森林環境税(千円)	22	



林業躍進プロジェクト推進会議

⑩ 森林吸収クレジット販売促進事業

森林資源を活用した新たな環境ビジネスの構築と地球温暖化対策の推進を図るため、カーボン・オフセットの仕組みに用いられる森林吸収クレジットの普及啓発及び販売促進活動を実施します。

事業内容		H27	実施箇所
実績	普及啓発活動(協会による活動を含む)	3回	県内
	事業費(千円)	710	
	うち森林環境税(千円)	710	



愛媛県オフセット・クレジット成果報告会

⑪ 主伐推進緊急再造林対策事業(一部森林環境税事業)

「林業躍進プロジェクト」の推進に向けて、主伐を計画的・段階的に導入することで、県産材の増産を図るとともに、森林資源の更新確保と齢級構成の平準化を目指します。

事業内容		H27	実施箇所
実績	森林環境保全直接支援事業(ha)	120	四国中央市他
	環境林整備事業(ha)	90	
	事業費(千円)	204,866	
	うち森林環境税(千円)	43,145	

⑫ 木製ダム設置実証事業

荒廃溪流からの土砂等の流出を防止するため間伐を行うほか、モデル的に「木製ダム」を設置し、設置方法等の検討や土砂災害防止効果の検証を行います。

事業内容		H27	実施箇所
実績	木製ダム設置数(基)	4	西条市(2) 松山市(1) 愛南町(1)
	森林整備面積(ha)	3.9	
	事業費(千円)	15,500	
	うち森林環境税(千円)	15,500	



松山市立岩米之野

⑬ 指定管理鳥獣捕獲等モデル事業

生息密度が高く、生息域拡大に伴い自然生態系への影響が懸念される地域等において、個体数調整を目的とした捕獲等を集中的かつ計画的に実施します。

事業内容		H27	実施箇所
実績	捕獲従事者数(延べ)(人)	1,260	※捕獲場所 石鎚山系、銅山川流域、 高縄山系、鬼ヶ城山系
	事業費(千円)	26,126	
	うち森林環境税(千円)	2,613	